



「未来寄合① in 岩倉北小学校区」開催！

1月14日土曜日の午後、岩倉北小学校の図書館にて、地域の課題を解決し、持続可能な地域づくりに向けての対話の場「未来寄合 in 岩倉北小学校区」を開催しました。様々な分野で活躍されている市民のみなさんをはじめ、サポート職員、事務局スタッフも含め、参加者は63名でした！

初回となったこの日、久保田市長のあいさつのあと、開催趣旨や地域の実情を知る統計情報（地域カルテ）などを共有しました。そして、ときほぐしタイムで話しやすい雰囲気づくりをしたあと、10グループの円卓に分かれて、岩倉北小学校区の「強み&弱み」について付箋を貼り出し意見交換。最後に、「なったらいいな！こんな学区」をまちづくり川柳にして発表しました。

出会い・ふれあい・語り合い～みらいよりあい

「うちの学区ってどんなところ？～地域の強み・弱み」

市長あいさつ



岩倉市らしい持続可能な地域活動の在り方を考えていきたい！

戦後の第1次ベビーブームで4.32だった合計特殊出生率は、令和4年には1.3を切り、2025年には団塊の世代が後期高齢の世代に入っていく、2040年には団塊ジュニアの世代が高齢者の枠に入っていきます。少子高齢化は、医療費が必要になる一方で

支える世代が少なくなっていくという大きな課題を抱えています。

行政サービスも税収が落ち込むにつれ厳しくなっている状況。民営化や職員数を減らすなどいろいろと取り組んできましたが、これも限界があることは否めません。

各地域では皆様のご尽力で、防災やゴミの収集や、親睦を深めていただくなど、様々な取り組みをさせていただいていますが、担い手がなかなか見つからないという状況があります。これをなんとか食い止めなければいけないと、私はマニフェストに持続可能な地域をしっかりとつくりあげていくことを掲げさせていただきました。

これから人と人とのつながりをどう生み出していくのか？、地域活動をどう持続可能なものにしていくのか？他の市町村では、区を廃止したり、小学校区単位のコミュニティ組織をつくるなど、様々な取り組みがされていますが、岩倉市としてどんな形がいいのか、地域特性を見ながら、職員だけでなく、市民の皆様のお力添えをいただきながら考えていきたいと思っております。

これは時間をかけて考えていかなければならない問題ですが、まずは忌憚なく話をさせていただくことがスタートだと思い、この未来寄合を開催させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

趣旨説明

未来寄合の趣旨は？ 安心して住み続けられる地域・活気ある地域にしていくための対話の場を用意します。

どうやって進めるの？ 来年度までの2年間で各小学校区2回程度ずつの「未来寄合」と市全体でのフォーラムを開催し、地域づくりの方向性について展望します。

前提条件の共有

岩倉市や岩倉北小学校区の人口・世帯数、人口構成、高齢者の一人暮らし率、児童数推移、交通事故・犯罪の発生状況、地域の地縁組織や団体などをまとめた「地域カルテ」を市から紹介。全員で共有しました。

2040年まで北小学校区の人口に大きな変化はありませんが、高齢化率と高齢一人暮らし率は増加傾向です！



ときほぐし（アイスブレイク）

参加者同士のコミュニケーションを通して会場は和やかな雰囲気になって、2人1組になって、「年末年始で印象に残ったこと」「マイブーム」や「ご近所自慢」、「こんな地域になつたらいいな」など、お互いに紹介し合いました！



グループ会議 「うちの学区ってどんなところ？～地域の強み&弱み」

10グループに分かれ、北小校区の「強み」と「弱み」を出し合ったあと、グループでのイチオシをそれぞれ3つずつ選びました。現況の強みと弱みを踏まえ、「なったらいいな！こんな学区」を五・七・五のまちづくり川柳にして、最後に発表しました！

強み・自慢（ここはイネ！）		古からのつながりがある	人口が多い・子どもが多い	五条川で散歩できる	北小体育館のリニューアル・広いグラウンド
1	五条川の桜		通学の見守りがある	新旧がうまく混ざっている	桜のイベントは継続的にできている
2	交通の便がいい		子ども達がよくあいさつしてくれる	市民活動・地域活動への参加が多い	道が入り組んでいて静かで安全
3	山車（伝統・文化）がある		新しい家が増えている	ゴミ捨て場がきれい。ルールを守る意識	その他…神社がたくさんある／名古屋コーチン／お年寄りにパワーがある／昔ながらの町並み／自転車が便利（坂がない）／ほどよく田舎／定住率が高い など
次点	生活しやすい（公共施設・買物・飲食店・病院がある）				

弱み・課題（ここはどうか？）		空き家の増加	桜と山車以外の魅力がない	集客力（観光）	若者が遊ぶ所がない
1	道が狭いわりに交通量が多い・一方通行が多い		市外で働く人が多くなった	広い公園が少ない	その他…通学路遠い／区域が広すぎ／行政区がまたがる／ポイ捨て／街灯少ない／古い家が多く災害に弱い／家が密集／災害時避難所運営／子育て世代以外の転入者に情報が入りにくい など
2	独り暮らし・少子高齢化		子育て情報が伝わっていない	コミュニティバスがない	
3	つながりが希薄になった		担い手不足		



まちづくり川柳

- ❀ 北っ子の 未来を守る 見守り隊
- ❀ せまい道 袖がふれあう 北小校区
- ❀ 若者も 高齢者もつながる 北小区
- ❀ 花いかだ 鯉の姿と 水しぶき
- ❀ 若さくら とる手やさしく 地域の目
- ❀ コーチンを 食べて近所に おすそわけ
- ❀ 笑顔満開 地域をひらく 人づくり
- ❀ 狭き道 歴史つなげる 花神社
- ❀ 山車・桜 一人にさせない 歴史のまち
- ❀ 元気だし、老いも若きも 新風吹かす

ひとことアンケートより

楽しかった！／長時間でしたがあっという間に時間が過ぎました／つながりのないと思えた人との対話から、とても有意義な気づき生まれ、うれしくなりました／学区内のことを詳しく知れたのでよかった／地域の方々と交流でき、校区の良い所、魅力が見えてきた。具体的な活動、取り組みにつながっていく日が待ち遠しい ほか

岩倉市役所 協働安全課（須藤・桑野）

TEL (0587) 38-5803

FAX (0587) 66-6380

✉ kyoudou@city.iwakura.lg.jp